

J-クレジット制度管理者 御中

実績確認概要書

平成 27 年 2 月 27 日

審査機関名 一般財団法人 日本品質保証機構

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	有限会社穂高 農業用ハウスにおけるヒートポンプの導入による CO2 削減事業
承認番号	JCDM-PJKC1412
排出削減事業者名	有限会社穂高
排出削減共同実施事業者名	一般社団法人低炭素投資促進機構
事業実施場所	有限会社穂高 農業用ハウス①～⑨ (静岡県磐田市上万能字西村 4 4 1)
事業の概要	本事業は、メロン栽培用のハウスへの重油焚き加温設備から高効率のヒートポンプ空調機を導入することにより、エネルギー消費量及び二酸化炭素排出量の削減を図るものである。
排出削減量の計画	2012 年度 9tCO2/年 2013 年度-2016 年度：66tCO2/年 2017 年度：57tCO2/年 (事業実施期間合計 330tCO2)
クレジット認証期間	開始予定日 2013 年 3 月 1 日 終了予定日 2018 年 2 月 28 日
排出削減方法論	方法論番号 004 空調設備の更新

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日 (第 1 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量（**75 t-CO₂**）は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること。	1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 排出削減事業関係者への質問や工事竣工引渡書等を確認した結果、開始日が開始予定日より前であることを確認した。 2) 対象期間中の設備稼働の確認 排出削減事業関係者への質問や「電力使用量のお知らせ」「A重油使用数量報告書」等を確認した結果、導入設備は実績報告期間において稼働していたことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	1) モニタリング方法の確認 排出削減事業関係者への質問や「電力使用量のお知らせ」「A重油使用数量報告書」等を確認した結果、モニタリング方法が方法論及び当該削減計画に沿って実施されていたことを確認した。 2) 活動量の正確性 排出削減事業関係者への質問や「電力使用量のお知らせ」「A重油使用数量報告書」等を確認した結果、購買伝票により活動量の計測が適切に行われ、エネルギー使用量その他の計測値の記録・保存は適切になされており、活動量が正確に集計されていることを確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等は方法論及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。 4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 排出削減量の算定結果を測定結果と突合、計算過程の確認、再計算等実施した結果、排出削減量の算定結果に大きな誤り

	はないことを確認した。
算定結果が2013年3月31日を超えないこと	今回の実績確認対象期間は2013年4月1日から2014年3月31日までとなっており、排出削減量を算定した期間がクレジット認証期間の終了日である2018年2月28日を超えていないことを確認している。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）

本実績確認期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

6. 特記事項

本実績確認期間における省エネルギー量として、原油換算 24.9 kLであることを確認した。

以 上